

新評論

2022
2・3
No.321

発行所 © 新評論 2022年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrm@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税込

ひとつのアクションが「水におちたひと粒の小石」のように大きな波を生む…「行動」の大切さを説く希望あふれる絵本

ひとつから はじめよう

文：スーザン・ヴェルデ／

絵：ピーター・レイノルズ／島津やよい 訳

◆ジャンル：4～8歳向け絵本（おとも楽しく読めます）



本書挿画より

感染症の猛威、絶え間なくつづく紛争・内戦、飢餓・貧困、環境破壊、気候変動、頻発する災害、大国間の緊張、核の脅威、国家や経済という枠組みの根腐れ……いま世界はあまりにも多くの問題に直面しています。そうした地球規模の課題と複雑にからみあうかたちで、個人の人々の生活や精神もまた憔悴と不安に満ちたものとなりつつあります。問題の巨大さにおしつぶされ、「わたしひとりが何をしようが、変化などおきやしない」と感じてしまう日もあります。そんな日は、ぜひこの絵本をひもといでみてください。本書はグライ・ラマのあるつぶやき、インスピレーションをえて書かれました。グライ・ラマはこういっています、「水におちたひと粒の小石が波紋をひろげるように、個々人の行動がはるか広範囲にまで影響をおよぼすことがある」(Twitter@Dakilaama 二〇二三年五月一〇日)と。

刊 好 評 文 ぼくは にんげん
（おもいやりついでにだね）
文：スーザン・ヴェルデ／
絵：ピーター・レイノルズ／島津やよい 訳

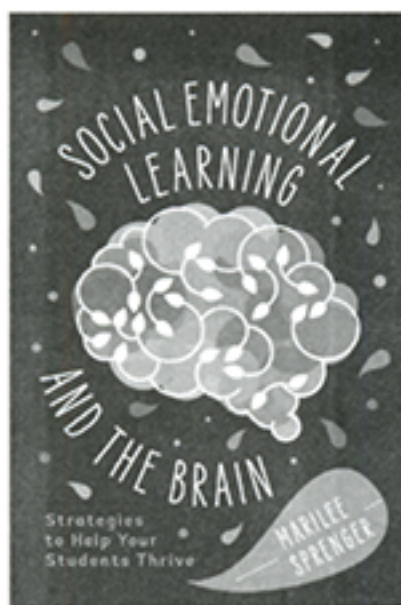
ぐる運動の大きなうねりは、グレタ・トゥーンベリというひとりの少女の行動に端を発しているといえます。いまわたしたちが目にし、参加しているさまざまな運動も、たったひとつのアイデアやちよつとした変革からスタートしているのです。

この世界をもっと生きやすく、心かよいあう平和な場所にするための第一歩は、だれでもふみだすことができる——哲学的でありながら詩的でわかりやすい文章と、カラフルで躍動的なアートによって、本書はそうようにつづけています。文明が本来的にはらむ矛盾が噴出し、困難に満ちあふれた時代に、おりにふれたわたしたちに希望をあたえてくれる心の書となるでしょう。

（しまづ・やよい）

ISBN978-4-7948-1204-9 2月下旬刊
A4変型(200×200mm)上製
三三三頁 一三三〇円

作者 Susan VERDE 絵本作家。製作のかたわら子どもたちにヨガとマインドフルネスを教えている。既刊『ぼくは にんげん』や本書をふくむ(I AMシリーズ)は世界中の幅広い年齢層の読者を獲得。Peter H. REYNOLDS 「てん」など数々のヒット作で知られる世界的絵本作家。最新単著『すてきなテーブル』が好評発売中。



原書表紙

認知(知識)的な学びに偏った学習から、感情と社会性を重視する学習へ!米国発・脳科学の知見に基づく最新教授法のエッセンス。

感情と社会性を育む学び(SEL)

子どもの、今と将来が変わる!(仮)

マリリー・スプレnger／大内朋子・吉田新一郎 訳

◆ジャンル:教育

あなたのクラスの生徒たちは、安心して教室で学んでいますか? 苦しいとき、誰かに助けを求めることができているか? 教師は、学習活動にばかり注目して生徒の感情を——そして自分自身の感情をも——置き去りにしてはいないでしょうか?

教師は常に生徒の幸せを願い、多くの学びの場を提供しようとしています。しかしそれらの学びは往々にして認知(知識)的なものに偏っており、感情の面についてはあまり扱われることがありません。認知的思考も感情的ふるまいも同じ人間のなかで起こっており、それぞれが大きく影響しあっていることは、誰もが日々体感していることです。

生徒により良く学んでほしいと願うのであれば、目に見える現象だけでなく、その背景にあるものや心の状態を理解することが大切となります。安心できる居場所が確認でき、周囲にいるクラスメイトや大人と良好な関係が築けたとき、生徒は自ら学ぼうとする健全な心(成長マインドセット)を養います。

とはいえ、日常の教育活動において、これらについてどのように配慮すればいいのでしょうか? また、それらを学習活動に取り入れるとき、教師は自らの感情にどのように向きあっていけばいいのでしょうか?

『感情と社会性を育む学び (SEL: Social-Emotional Learning)』と題された本書には、明日から教室で使える具体的なアイデアと豊富な実践例が紹介されています。さらに、SELの効果に関して脳科学の見地から述べられているため、その有効性についても非常に説得力があります。生徒の主体性を育むことを目的としてプロジェクト学習や探究的な活動に魅力を感じ、授業に取り入れてはみたものの、思い描くような授業にならないと悩まれている先生方に、大きな気づきやヒントをもたらしてくれるでしょう。

(翻訳協力者 佐野和之／かえつ有明中・高等学校教員)

ISBN978-4-7948-1205-6

3月上旬刊

四六並製 予三一〇頁 予二六四〇円

著者 Marilee SPRENGER SEL、読み書き、脳科学の教育への応用などの分野の国際的な教育コンサルタント。中学校を中心に25年の教師経験がある。1992年、脳科学に基づく教授法の専門家エリック・ジェンセンとともに全米で教員研修を行う。(公式サイト www.marileesprenger.com/)

東川町を訪れるとシマエナガにも会える！在住木工ラフト作家・早見賢二氏による「シマエナガモビール」はふるさと納税の人気の返礼品だ。



人口減に見舞われ、過疎地指定を受けながらもユニークな施策で発展を続ける唯一無二の北の町。地域活性化策の宝庫に学ぼう！

攻める自治体「東川町」

地域活性化の実践モデル

中村稔彦

◆ジャンル：地方財政論／公共政策

筆者が東川町に注目したのは、地域再生・活性化のモデルとなるような市町村を探そうと、「人口と税収が一〇年間でともに五%以上増加している五二市町」をピックアップし、電話でヒアリングをしたのがきっかけである。その際、取り組みの多さと職員の熱意に衝撃を受けた。東川町は北海道の中央、旭川市に隣接する人口約八四〇〇〇人の町で、「鉄道、国道、上水道という三つの道」がないという顕著な特徴をもつ。そう聞くと田舎町を想像してしまうが、実はいまだ発展を続ける数少ない町の一つであり、しかも数々の「攻める」政策で地域を活性化してきた点が特筆に値する。

この東川町、以前は過疎地指定され、一九九三年には六九三七人にまで人口が減っていた。そのような町が、「文化で町おこし」をやり、国の補助金や地方交付税などを上手く活用した独自の取り組みを重ねることで再生し、継続的に発展を続けている。

本書では東川町の「一五の取り組み」を取り上げるが、単に個々の実践を紹介するだけでなく、それらがいかに住民の意識や地域経済、地域財政にインパクト

を与えたのかを実証的に解明し、かつ実現可能性（事業費や財源、維持費）についても分析することに重点を置いている。具体的には一五の取り組みを①地域への愛着や誇りの醸成、②自治意識の醸成、③地域ブランドの構築、④地域産業の育成・維持・発展、⑤新たな雇用の創出、⑥持続可能で快適な住環境整備、⑦定住人口の増加、⑧関係・交流人口の増加、⑨経済効果、⑩財政効果という一〇項目の面から評価しており、地域政策の必携書になると自負している。

構想・執筆にあたっては、地域再生・活性化を目指す自治体や公的企業、NPO法人、JA、商工会などの職員およびそれらを目指す大学生・大学院生など幅広い層を意識した。本書が今後の地域再生・活性化に向けた企画立案の一助となれば幸甚である。（なかむら・としひこ）

ISBN978-4-7918-1206-3

3月下旬刊

四六並製 予二五六頁十カラー口絵八頁

予一九八〇円

刊 東川町ものがたり

評「町の『人』があなたを魅了する」
好 写真文化首都「写真の町」東川町編

一九八〇円

著者 1969年生まれ。長野県立大学グローバルマネジメント学部准教授。専門は財政学、地方財政論、公共政策。論文に「市町村に対する特別交付税の手続き・配分方法とその運用実態」（『自治総研』2021年1月号、地方自治総合研究所）等がある。

生のための授業

M・ベルンセン／清水満訳／企画協力：オ・ヨシホ

「自信に満ちた子どもを育てるデンマーク最高の教師たち」 悩める日本の教師にデンマークからのアドバイス。四六並製 二二六頁 一九八〇円



スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む

「6刷出来」ヨラン・スバネリッド／鈴木賢志・編訳

「日本の大学生は何を感じたのか」投票率85・8%の国では、小学校社会科で何を教えているのか!? 四六並製 二八〇頁 一九八〇円



学校のリーダーシップをハックする

J・サンフレリボナ・T・シナニス／飯村幸史・長崎政浩・武内流加・吉田新一郎訳

「変えるのはあなた」 自らが創造的な模範を示し、学校と地域の活性化に尽力する「校長先生」の新たな像。四六並製 二五六頁 二四二〇円



質問・発問をハックする

C・ハミルトン／山崎亜矢・大橋康一・吉田新一郎訳

「眠っている生徒の思考を掘り起こす」生徒主体の授業を実現するために「問い」をハックしよう!! 四六並製 三四〇頁 二七五〇円



国語の未来は「本づくり」

M・P・ジョンストン他／MP・クリスチャンソン・吉田新一郎訳

「子どもの主体性と社会性を大切にする授業とは?」子ども自身が作家となつて書きたいものを書き、本にする授業へ。四六並製 三〇〇頁 二六四〇円



学習会話を育む

J・ズイヤーズ／北川雅浩・滝田徹・吉田新一郎訳

「誰かに伝えるために」ペアやグループでの分担学習・発表・討論とその評価を実りあるものにする実践例満載! 四六並製 三二二頁 二六四〇円



すてきなテーブル

P・レイノルズ(文・絵)／島津やよい訳

「黙食・孤食」「スマホ依存」をいっしょに解決! バラバラの家族を再び結びつける心あたたまる物語。A4変上製 四〇頁 一七六〇円



ぼくのなかの木

「リナ・ルウケン(文・絵)／島津やよい訳

自然とともにある人間の生を、はじける色彩の層で豊かに描く。自然・生命・環境について考えるのに最適の絵本。A4変上製 五四頁 一九八〇円



久米宏氏、座間宮ガレイ氏絶賛
ISBN978-4-7948-1056-4



好評刊

ISBN978-4-7948-1179-0



「風を感じるこだわりの居酒屋」
愛され続ける居酒屋の歴史・秘
話・魅力を3代目亭主が語り尽くす。
四六並製 二四〇頁 二二〇〇円

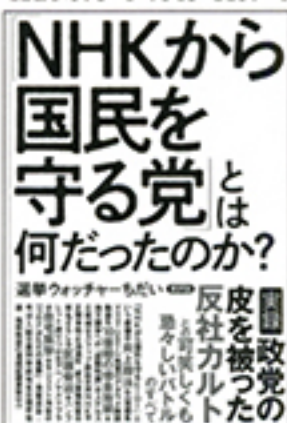
柴山雅都

「兵六」

ひょうろく

最新刊

ISBN978-4-7948-1197-4



イジメ・嫌がらせ・脅迫、スラップ訴訟、
人権無視・差別容認発言…政党の皮を
被った反社カルト集団を徹底追及！
四六並製 二六〇頁 一六五〇円

「NHKから国民を守る党」
とは何だったのか？
選挙ウオッチャーちだ

近刊

ISBN978-4-7948-1202-5



「規律」と「自主性」をめぐる言説と
実践」若者・スポーツ・日本社会の関
連性を読み解く社会学の野心的試み。
四六並製 三五六頁 三〇八〇円

下竹亮志

運動部活動の社会学

好評刊

ISBN978-4-7948-1188-2



「社会」を学びたい若者のバイブル、初
版後3年間の激動とコロナ禍をふまえ
最新キーワードを追補した待望の新版。
四六変型並製 一三八頁 一八七〇円

増補版 現代社会用語集
入江公康

近刊

ISBN978-4-7948-1201-8



「第三世界の発明と解体」「開発
言説」の機制を解明、「開発幻想」
からの覚醒を説く開発学の古典。
A5上製 予五三六頁 予六八二〇円

A・エスコバル／北野 収訳・解題

開発との遭遇

好評刊

ISBN978-4-7948-1199-8



「楽しいサステイナブルな社会をめ
ざす」「カッパの大将」九仙坊が熱
く語る、九州の底力と日本の未来。
四六並製 三八四頁 三五二〇円

九州独立と日本の創生
筑後川入道九仙坊

立花隆氏絶賛！ 3刷出来

ISBN978-4-7948-0737-3



「I.古代ギリシアの捏造 1785-1895」
西欧中心主義的な偽「正統世界史」
を修正し近代学芸精神を徹底批判。
A5上製 六七二頁 七一五〇円

M・バナール／片岡幸彦監訳

ブラックアテナ

「朝日新聞」書評・2刷出来

ISBN978-4-7948-1192-9



「ナチス・ドイツの強制断種と「安楽死」
加害・犠牲者の両面からこの事象を解
明し、過去と地続きの「今」を逆照射する。
四六上製 三三六頁 三三〇〇円

「価値を否定された人々」
中野智世・木畑和子・梅原秀元・紀愛子

スター・サックシュタイン／田中理紗・山本佐江・吉田新一郎 訳
『ピア・フィードバック——ICTも活用した生徒主体の学び方』

相互評価で高め合う米国の手法

■評者 大澤正子（元公立小学校校長）

『日本教育新聞』2022年1月3日

GIGAスクール構想により、全ての生徒（児童も含む）がオンラインで大量の情報を得たり交流したりして学習できるようになった。授業の在

り方や教師の役割も変わらなければならぬ時代を迎えている。

学校では、スピーチや新聞・レポートなどの成果物に対して教師や他の生徒からコメントなどをフィードバックすることが行われている。しかし、形式的・抽象的だったり教師の負担が増えたりすることもある。

本書は、生徒のフィードバックの力を高め、生徒同士がフィードバックし合う方が、

学びと発達を促進すると提案する。そして、建設的で相手を思いやるフィードバックを引き出すためには、生徒同士がサポートし合うクラスづくりが必要で、そのモデルは教師自身であること、生徒の強みと弱みを把握しグループを育成すること、明確な学習目標と目標達成の基準をつくること、教師の役割が重要なことなどが具体的な事例に触れながら紹介されている。

翻訳本特有の言い回しや力

タカナ用語も多く登場し、日本とは異なる教室文化や授業展開、ICT活用のレベルが必要となるが、わが国が目指す「学習者主体」で「対話的な学び」づくりへの刺激が得られる。また、脚注に登場する「翻訳協力者からのコメント」も興味深い指摘があり、本書を参考にして挑戦する教師を期待したい。

ピア・フィードバック

S・サックシュタイン／田中理紗・山本佐江・吉田新一郎 訳
『ICTも活用した生徒主体の学び方』

成果物や発表への意見・評価の反映で授業、人間関係、教室が一変！
四六並製 一三六頁 二二〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1193-6



生徒どうして成果物を見せあい、聞きあい、意見や評価を交換しあって学びに反映させることで、教室の風景が一変する！（写真はイメージです）

本を売る

産みの苦しみ

例えば、文庫一冊は平均十万字（四〇〇字詰め原稿用紙二五〇枚）程度で構成されるといふ。書き上げるまでにはどれほどの苦難があるだろうか。毎月のように出版される時代小説シリーズもあれば、十年越しの続編発売で大いに賑わった小説もある。作家それぞれだと言えどもそれまでだが。

本を一冊作り販売するには、作者以外に編集、印刷、製本、営業、流通など多くの人々の手が加わる。それはその末端に位置する書店員であれば、十分理解していることだ。駒が一つでも欠ければ本をお客様に届けることはできないと、昔買った書店員ハンドブックにもあった。

それでも、それでも。0から1を、無から有を産み出す書き手の営為こそ至高であると、常々思う。小説ではないが、一年に何本かは鷹芥のような論文を産み出してきた過去を持つ私にとつては、0を1にする作業がどれほどのものか、想像するだに震える。流れるように書ける時も、三行書くのに一週間かかる時もあった。そう

して書いた文章を学会で発表し、この部分はフランスの先行研究があります」などとその分野の大家に指摘されることもあった。地道に裏付けを取りながらの、気の遠くなるような己との戦い。書くことを自ら選んだのだから、批判されないような完璧な構成を。全ての人を納得させる言葉を。隙も迷いもない言い回しを。一つの作品を作り出す上でのそういった営為の全てが、途方もない苦しみと努力の積み重ねの上にある。そうして産まれ出た作品は、それだけで尊い。

厳密に言えば研究や書評は、一次資料である本や資料を出発点とするのだから、0からではなく0・5くらいから1を作り上げていくのかもしれないし、1を10や100へと拡張する役割なのかもしれない。だとすればやはり、0から1を産み出すことの無上さで困難さに、私は心からの敬意を捧げたい。

一介の書店員として毎日大量の本と格闘する今、ともすれば忘れそうになるこの敬意を、今一度、自戒を込めて言葉に残す。

フタバ図書TSUTAYA TERA

広島府中店 佐藤礼子

本誌表示価格はすべて税込です。

書評日誌(12月~1・8)

●書評 ●紹介 ●関連記事

- 12月 ⑥ラテン・アメリカ政経学会誌『ラテンアメリカ 地球規模課題の実践』（堀坂浩太郎）
- 1・1 ⑧日本経済新聞『野生動物のためのソーシャルディスタンス』（著者寄稿）
- 1・3 ⑨日本教育新聞『ピア・フィードバック』（大澤正子）▶p.6

- 1・8 ⑩図書館教育ニュース（少年写真新聞）『野生動物のためのソーシャルディスタンス』
- 〔5月 ⑪ラテンアメリカ・カリブ研究』ラテンアメリカ 地球規模課題の実践』（編者・畑恵子氏寄稿）、11・30
- ⑫日本ラテンアメリカ学会会報『ラテンアメリカ 地球規模課題の実践』

『日本経済新聞』著者寄稿
ISBN978-4-7948-1164-6



**野生動物のための
ソーシャルディスタンス**
戸川久美

「イリオモテヤマネコ、トラ、ゾウの保護活動に取り組むNPO」 傷ついた自然を癒すための「心の距離」とは。四六並製 二六四頁 二四二〇円

『ラテンアメリカ時報』他紹介
ISBN978-4-7948-1168-4



**ラテンアメリカ
地球規模課題の実践**
畑恵子・浦部浩之編

貧困・差別・暴力なきグローバル世界を築くために、世界の市民はラテンアメリカから何を学ぶべきか。A5並製 三三四頁 三三〇〇円

本を読む

日本の法人フランチャイジー

現代日本はまさにフランチャイズの時代でしょう。たとえば飲食なら、高度な味やサービスに慣れた人々を満足させ、また来店してもらいには各種ノウハウが必要ですが、その獲得には時間も労力もかかり、すでに高度なノウハウを有する大手フランチャイジーに対抗するのは難しい（もちろん独自のやり方で対抗している自営業者もおられるでしょう）。本書を通じ、フランチャイズは複数の業態を組み合わせて相乗効果を得られること、提携の仕方にもさまざまなことなどが学べました。フランチャイジーやフランチャイジーに興味のある人に広く勧められる本だと思いました。（世田谷区 空手指導員 手塚淳二 46歳）

静かな子どもも大切に

私自身、内向的な学生時代を送りましたので、「静かな子ども」の気持ちをも十分理解しているつもりでした。しかし、この本には「内向的な人の強み」が具体的に書かれていて、わがクラスの子どもた

ちの顔が浮かび、より引き出しが増えました。学校教育は外向的な姿勢を重視しがちですが、それは個性の違いであって優劣ではないということに改めて実感しました。（川崎市 小学校教員 岡田 渉 44歳）

私にも言いたいことがあります！

有志サークルのメンバーで読書会を開き、本書を読みました。子どもの声を生かしていくための多様な方法を学ぶことができました。読む人ごとに取り組みやすい活動を選ぶことができるので良いと思います。ペアトーク一つとっても、多様な目的、使い方があり、わかり、勉強になりました。（豊橋市 教員 坂口 肇 39歳）

好評刊

日本の法人フランチャイジー

（消費経済の知られざる担い手）
川端基夫 三〇八〇円

静かな子どもも大切に

（内向的な人の最高の力を引き出す）
C・ロマン・アラビト 二六四〇円

私にも言いたいことがあります！

（生徒の「声」をいかに授業につくり）
D・ブリス／飯村孝史・吉田新一郎 二六四〇円

編集部から

「ふみふみ先生」と絵本講師の上米良史子さんも絶賛、読者の皆様からも「読むと幸せな気持ちになる」「子ども時代に出会いたかった」など大反響をいただいている哲学絵本「ぼくはにんげん」。待望のシリーズ続編「ひとつからはじめよう」が刊行されます。「おもいやり」のたいせつさを説く前作に続き、今回は「行動」がテーマ。無力感にとらわれがちないま、身のまわりのささやかな「変革」から始めてみませんか？▼北海道の真ん中に位置する東川町。道内最高峰の旭岳を擁する豊かな自然環境と世界に類のない「写真文化首都」政策により、緩やかながら人口増を続けてきた全国でも珍しい自治体です。コロナ禍で「新しい生活様式」を模索する人たちの移住も増えているように、地域活性化のヒント満載、新刊「攻める自治体「東川町」」にご期待下さい。

営業部から

▼直近3ヶ月（2021年10月～12月）弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ① スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む
- ② 「価値を否定された人々」
- ③ たった一つを変えるだけ
- ④ すてきなテンプル
- ⑤ 日本の法人フランチャイジー
- ⑥ 学校のリーダーシップをハックする
- ⑦ プロジェクト学習とは
- ⑧ 歴史をする
- ⑨ ぼくはにんげん
- ⑩ ピア・フィードバック
- ⑪ 学習会話を育む
- ⑫ あなた自身の社会
- ⑬ まちがいなんてないよ
- ⑭ 学校図書館をハックする
- ⑮ 静かな子どもも大切に

SBC（新評論ブッククラブ）のご案内

会員は送料無料で各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ（一九九九年発足）は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。